

テスト設計コンテスト'17 U-30 クラス

アピールシート

※ 全体でA4縦1ページに収まるように記述してください。

チームID	S171027001	チーム名	SHINNOSUKE
-------	------------	------	------------

チーム紹介

■チーム名 : SHINNOSUKE (しんのすけ)

メンバー スーさん 玉ちゃん

新しく販売された新潟の「米」のブランドがチーム名の由来。

自分たちはまだ、テストを経験したことのない新米であり、これから世の中に出ていくという姿を、自分たちが置かれている状況にちなんで名づけた。

コンセプト

三つのコンセプトに従って、テスト開発プロセスを行いました。

■基本に忠実

テストを経験したことがないので、テスト設計コンテストチュートリアル資料を基に、「テスト開発とは何か？」を学ぶ。

■様々な手法でアプローチ

基本を大事しながら、挑戦的に様々な手法を扱うことで、このテスト開発から多くのことを経験する。

■論理的なテスト設計

思いつきでテストケースを作成するのではなく、要求仕様書などのベースがあり、そこからの論理展開によって、最終成果物が作成されるよう心がける。

工夫点

■要求分析

三色ボールペンを用いた要求理解や USDМ を用いた要求のすりあわせをすることで、チーム間での情報共有をしながら、テスト開発を行った。

非機能観点の洗い出しに関して、網羅的に行うために、ISO/IEC25010 の「利用時の品質特性」を用い、ピンポイント的に行うために事件事例を用いた。

■テストアーキテクチャ設計

一つのアーキテクチャを作成するのではなく、二つのアーキテクチャを作成し比較することで、機能に関して、より俯瞰的にみることができた。

■テスト詳細設計

ディンジョンテーブル・同値分析・状態遷移図を用いて、テスト詳細設計を作成することで、網羅性をあげた。また、実現不可能なテストケースの除外、それぞれのテストケース間の関連付けを行い、効率的なテストを行えるようにした。